

事業費納付金の動向等について

1 事業費納付金の推移について

表1は、東京都に支払った事業費納付金の本市の決算額について、制度開始以降の推移を表したものです。この金額は医療費の動向や、各自治体の所得水準などを踏まえて東京都が算出し、各自治体に示されるものです。なお、令和5年度は、予算額を記載しておりますが、医療費が大幅に伸びるという見込みから、本市の支払額も大きく伸びています。

本市では、この事業費納付金について、被保険者が納める国民健康保険税や国や都からの交付金などのみでは賅えないことから、一般会計からの法定外繰入金により補填しているのが現状です。これが「赤字補填額」であり、国保財政健全化計画に基づき、赤字補填額の解消に向けた国民健康保険税率等の改定が求められています。

【表1】 事業費納付金の決算額の推移について（単位：円）

	総 額	前年度比
平成30年度	7,637,086,232	
令和元年度	7,486,868,987	-150,217,245
令和2年度	7,575,978,698	89,109,711
令和3年度	7,499,299,337	-76,679,361
令和4年度	7,874,987,799	375,688,462
令和5年度	8,382,596,000	※予算額

【表2】 事業費納付金の内訳の推移について（単位：百万円）

